

# Narita Airport News

## NAN

2012年4月27日 No.239  
成田空港の運用状況(2012年3月)



区 分	1月	2月	3月			
			前年同月比(%)	前年同月比(%)	日平均	
航空機発着回数(回)	16,131	15,846	111	112	561	
国際線	13,891	13,576	107	106	479	
旅客便	12,167	11,523	104	105	403	
貨物便	1,574	1,929	128	120	71	
その他	150	124	79	58	5	
国内線	2,240	2,270	139	165	82	
旅客便	2,222	2,249	138	165	81	
その他	18	21	162	141	1	
航空旅客数(人)	2,549,983	2,454,791	104	130	91,407	
国際線	2,359,417	2,266,293	101	127	84,013	
日本人	1,229,432	1,365,345	111	135	51,459	
外国人	599,789	503,000	82	126	20,054	
通過客	530,196	397,948	102	106	12,500	
国内線	190,566	188,498	143	174	7,394	
航空貨物量(t)	136,104	159,519	113	114	5,912	
積込	61,852	71,623	109	113	2,651	
輸出	47,257	56,579	103	109	2,007	
仮陸揚	14,595	15,044	136	128	643	
取卸	74,252	87,896	117	114	3,261	
輸入	61,433	72,858	113	111	2,623	
仮陸揚	12,819	15,038	143	129	639	
給油量(kl)	369,227	357,144	103	122	12,521	

(注)1. 2月、3月は速報値。

2. 航空貨物量は東京税関の資料による。

### 羽田空港の運用状況

区 分	1月	2月	3月	
			前年同月比(%)	日平均
国際線(人)	590,075	623,438	110	21,498
日本人	409,813	465,889	125	16,065
外国人	180,262	157,549	81	5,433
航空貨物量(t)	9,667	11,106	113	383
積込	4,111	4,611	95	159
取卸	5,556	6,495	130	224

・国際線旅客数は法務省、航空貨物量は東京税関の資料による。

### 航空機発着回数

前年同月比+12%(1,840回増、一昨年同月比+9%)、5ヶ月連続で前年同月を上回りました。路線別にみると、旅客便では韓国線、台湾線が前年同月比二桁増、貨物便では、中国線を除き全方面二桁増となりました。

### 航空旅客数

前年同月比+30%(658,206人増、一昨年同月比▲7%)、

4ヶ月連続で前年同月を上回りました。国際線は、日本人旅客は4ヶ月連続、国内線は2011年8月から8ヶ月連続で前年同月を上回りました。

### 航空貨物量

前年同月比+14%(22,154トン増、一昨年同月比▲5%)。東京税関貿易概況(速報)によると、品目別でみると輸入貨物のうちドライ貨物は、2カ月連続のプラス、生鮮貨物は4ヶ月連続のプラスとなりました。

## 空港の運用状況（2011年度）

区 分	2009年度	2010年度	2011年度	前年度比(%)	日平均
航空機発着回数(回)	187,051	191,426	187,238	98	512
国際線	171,788	171,724	164,227	96	449
旅客便	147,991	147,617	139,832	95	382
貨物便	21,816	21,840	22,827	105	62
その他	1,981	2,267	1,568	69	4
国内線	15,263	19,702	23,011	117	63
旅客便	14,905	19,380	22,654	117	62
その他	358	322	357	111	1
航空旅客数(人)	32,847,453	32,520,566	28,851,913	89	78,830
国際線	31,518,506	30,829,076	26,925,841	87	73,568
日本人	16,695,589	16,698,680	15,680,779	94	42,844
外国人	8,243,729	8,420,072	5,925,200	70	16,189
通過客	6,579,188	5,710,324	5,319,862	93	14,535
国内線	1,328,947	1,691,490	1,926,072	114	5,262
航空貨物量(t)	1,962,600	2,068,382	1,929,396	93	5,272
積込	919,394	972,154	869,140	89	2,375
輸出	665,974	761,243	684,386	90	1,870
仮陸揚	253,420	210,911	184,754	88	505
取卸	1,043,206	1,096,228	1,060,256	97	2,897
輸入	798,471	895,522	881,570	98	2,409
仮陸揚	244,735	200,706	178,686	89	488
給油量(kl)	4,783,460	4,677,404	4,257,201	91	11,632

(注)1. 2011年度は速報値。

2. 航空貨物量は東京税関の資料による。

### 航空機発着回数

前年度比▲2% (4,188回減)となりました。東日本大震災によるアジア圏旅客の減少により、アジア線を就航している航空各社の減便が影響しました。国内線はスカイマークの就航により、二桁の伸びを記録しています。

### 航空旅客数

前年度比▲11% (3,668,653人減)と大きく減少し、3000万人を割り込みました。3000万人を割り込んだのは2003年

度以来8年ぶり。東日本大震災による訪日外国人旅客の減少が大きく影を落としました。

### 航空貨物量

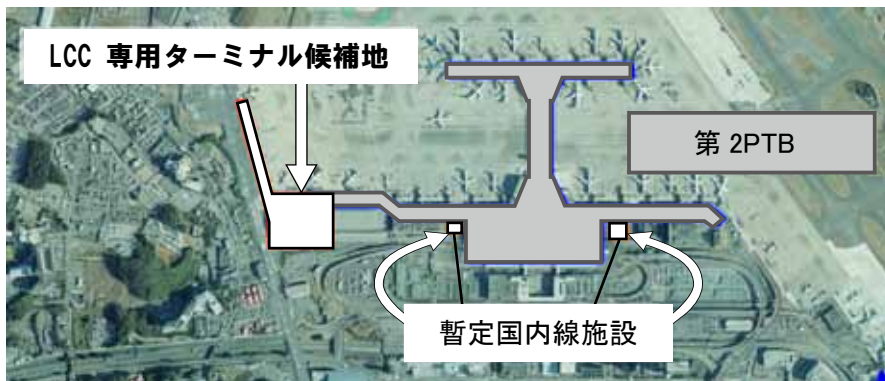
前年度比▲7% (138,986トン減)、円高により日本製品の輸出が低調だったこと、家電製品、精密機器分野における海外メーカーの商品力の向上などが要因です。

## LCC ターミナルの候補地

NAA は、LCC 専用ターミナルの候補地を、第2PTB 北側地区の現第5 貨物ビルの一部及びエプロンとし、14 年度中の完成を目指し整備を進めると発表しました。

専用ターミナルは、延べ床面積5 万～6 万㎡、3 階建て、内装は簡素にするなど必要最低限の施設となる予定です。

すでに本年7 月にはジェットスタージャパン、8 月にエアアジアジャパンのLCC 2 社が成田空港を拠点として就航しますが、専用ターミナルが完成するまでの間、国際線は第2PTB を使い、国内線は暫定国内線施設を建設し、受け入れていくこととしています。



## ジェットスター・ジャパン 路線と運賃発表

通常運賃は3 千円台～

日本航空などが合弁で設立したジェットスター・ジャパンは、7 月から就航する国内路線と航空運賃を発表しました。

初便は7 月3 日、成田－札幌・福岡、7 月9 日からは成田－関空・那覇の計4 路線が就航し、その後順次増便します。

また、関空発着路線は8 月24 日から札幌・福岡に就航します。

今回発表された通常運賃は、片道3,590 円～22,990 円。空席が少なくなるほど高くなる仕組みになっています。路線発表と同時に航空券の予約が始まり、1 万席を1 円で販売する2 時間限定の記念セールが行われました。

就航便数(1 日あたり)と通常運賃(片道)は以下のとおりです。

- 【成田－札幌線】 4,590 ～ 16,990 円
- 7 月3 日から 2 往復 4 便
- 7 月9 日から 3 往復 6 便
- 8 月24 日から 4 往復 8 便

- 【成田－福岡線】 5,590 ～ 18,990 円
- 7 月3 日から 1 往復 2 便
- 7 月23 日から 2 往復 4 便
- 8 月24 日から 3 往復 6 便

- 【成田－関空線】 3,990 ～ 15,990 円
- 7 月9 日から 1 往復 2 便
- 8 月24 日から 2 往復 4 便

- 【成田－那覇線】 6,990 ～ 22,990 円
- 7 月9 日から 1 往復 2 便
- 7 月23 日から 2 往復 4 便

- 【関空－札幌線】 4,590 ～ 14,490 円
- 8 月24 日から 1 往復 2 便

- 【関空－福岡線】 3,590 ～ 11,490 円
- 8 月24 日から 1 往復 2 便

## デジタルサイネージ導入

NAAは、第1・2PTBの店舗エリアに46台のデジタルサイネージ(電子看板)を導入しました。

このデジタルサイネージは、店舗情報や販売促進、広告のほか、空港のPR、空港スタッフからのメッセージなどが表示され、館内を明るく華やかに演出しています。



(55インチ縦型端末)

今年の夏には、第2弾として、各ターミナル出発・到着ロビーなどに国内最大級の規模となる27面マルチディスプレイ4台や、180度半円形の有機ELパノラマビジョン1台を含む大型端末が導入されます。

※有機ELパノラマビジョンとは、液晶ディスプレイやプラズマディスプレイに比べ、高輝度かつ高コントラストな映像を表示でき、目地のない滑らかな曲面が特徴の端末



(店舗検索型端末)

## AMX チェックインカウンター変更

アエロメヒコ航空(AMX)のチェックインカウンターが、3月28日から変更になっています。新しいチェックインカウンターは第1PTB北ウイング「F」です。以前は「E」カウンターを使用していました。

## JAL ボストン線就航

JALは4月22日、アジアとボストンを結ぶ初の直行便、成田-ボストン線を就航しました。成田での新規路線開設は04年3月の中国杭州線以来8年ぶりです。

使用機材は最新鋭のボーイングB787-8型機、座席数は186席。5月30日までは週4便(月・水・金・日曜日)、6月1日からはデイリー運航します。

787型機は5月1日にデリー線、7日からはモスクワ線、9月にはシンガポール線、12月にサンディエゴ線、翌年3月にはヘルシンキ線にも投入される予定です。JALは45機の787型機を発注済みです。

便名	運航時刻			
JL008	成田発	11:30	→	ボストン着 11:30
JL007	ボストン発	13:20	→	成田着 15:50 (翌日)

## ワシントンへ桜100本寄贈

NAAは、首都ワシントン空港公団(MWAA)に桜100本を寄贈しました。今年は、日米桜寄贈100周年にあたることから、両社の協力関係構築の象徴として贈られたものです。これを記念し、3月22日ワシントンD.Cのロナルド・レーガンワシントンナショナル空港内で式典が行われました。当日は、MWAA President & CEO John E. Potter氏とNAA小堀代表取締役副社長により、ソメイヨシノの苗木が植樹されました。



(植樹をするポッター CEO と小堀副社長)

## ANA ヤンゴン線を今秋再開

ANAは、日本ーミャンマー間の定期便を再開する方針を明らかにしました。

同社はミャンマー国内の情勢不安から2000年3月、乗り入れを休止。現在ミャンマーへの渡航はバンコクやクアラルンプール経由で行われています。再開すれば日本から12年ぶりの直行便となります。なお、2000年に運休したのは、関空ーヤンゴン線、今回検討されているのは成田ーヤンゴン線です。

## B787 バイオ燃料で太平洋横断

ANAは、B787型機を使用し世界初のバイオ燃料搭載機による太平洋横断フライトを実施。ボーイング社からB787型機の受領に合わせて米国から日本へのデリバリーフライトの際に行われたもの。今回使用したバイオ燃料は使用済み食用油を主体としており、従来の石油から作ったジェット燃料に、バイオ燃料を15%混合して使用。環境負荷の低い機材とバイオ燃料の相乗効果により、B767型機よりも約30%のCO<sub>2</sub>削減を見込んでいます。

## EVA スターアライアンス加盟へ

スターアライアンス加盟各社は、台湾のエバー航空(EVA)の加盟に合意したと発表しました。同社の正式加盟は2013年後半の予定です。

## JALのパイロットCSNに出向

JALと中国南方航空(CSN)は、出向に係る協定書を結びました。これにより、B777型機の操縦ライセンスを持つJALのパイロット10名程度が、3年間CSNに出向します。中国の航空需要の拡大を背景に、CSNではパイロットが不足していた一方、経営再建中のJALも、路線撤退などで一時的に人員余剰が出ていました。

## QFA 受託手荷物ルールを変更

カンタス航空(QFA)は、5月2日から受託手荷物許容量を改訂します。

これまで、同社の受託手荷物は重量制でしたが、今回の改訂により最大重量制限付きの個数制に変更となります。日本ーオーストラリア間をエコノミークラス利用の場合は、1個のみで23キロ以下、ビジネスクラスは3個各32キロ以下となります。なお、32キロを超える荷物は預けられません。

## エアアジア X の旅行保険

掛け金にもLCCらしさ

クアラルンプールー羽田間を運航するアジアのLCCエアアジアXは、割安旅行保険にも進出しました。引き受け先は損保ジャパン。ネット上で航空券を購入すると、同じサイトから保険の加入ができます。

プランは補償内容をシンプルにする代わりに値段もお手頃。同路線2日間の保険の場合(死亡・後遺障害500万円)値段は1300円。4日間だと1720円。通常の損保ジャパンの商品と比べ、数百円安めの設定になっています(補償内容が異なるため、単純比較はできません)。

## エアバス日本でビジネスジェット機を受注

フランスの航空機メーカーエアバス社は、日本で初めてビジネスジェット機を受注を獲得しました。受注したのは、ACJ319型機1機。

同機はエアバス製旅客機A319型機をビジネスジェット仕様に改修したものです。同種のジェット機の中では、最大の胴体幅と天井高を備え、広々としたスペースが特色です。

同社は1980年代半ばからビジネスジェットを販売、これまでに世界で約170機を受注を獲得しています。

購入者は明らかになっていません。

# GW 旅客推計

NAAは2012 ゴールデンウィーク旅客推計を発表しました。4月27日(金)から5月6日(日)までの10日間の旅客数は、前年同期比116.3%の59万7,800人を見込んでいます。新規路線就航・増便等に加え、円高の影響や昨年の東日本大震災に対する反動もあり、期間中の旅客数は前年を大きく超え、出国ピークは4月28日(土)の4万2,000人、入国ピークは5月6日(日)の4万6,300人と予測しています。

また、TIATによると、同期間の羽田空港国際線旅客数は、前年同期比140.0%の20万5,000人、出国ピークは4月28日(土)の1万3,500人、入国ピークは5月6日(日)の1万4,100人と推計しています。

なお、JTBの旅行動向見通しによると、日本人海外旅行人数は、前年比104.8%の56万3,000人と推計されています。

(注) 成田・羽田は出入国人数、JTBの調査対象は全国ベースでの出国日本人数。

## 成田空港の日別推計

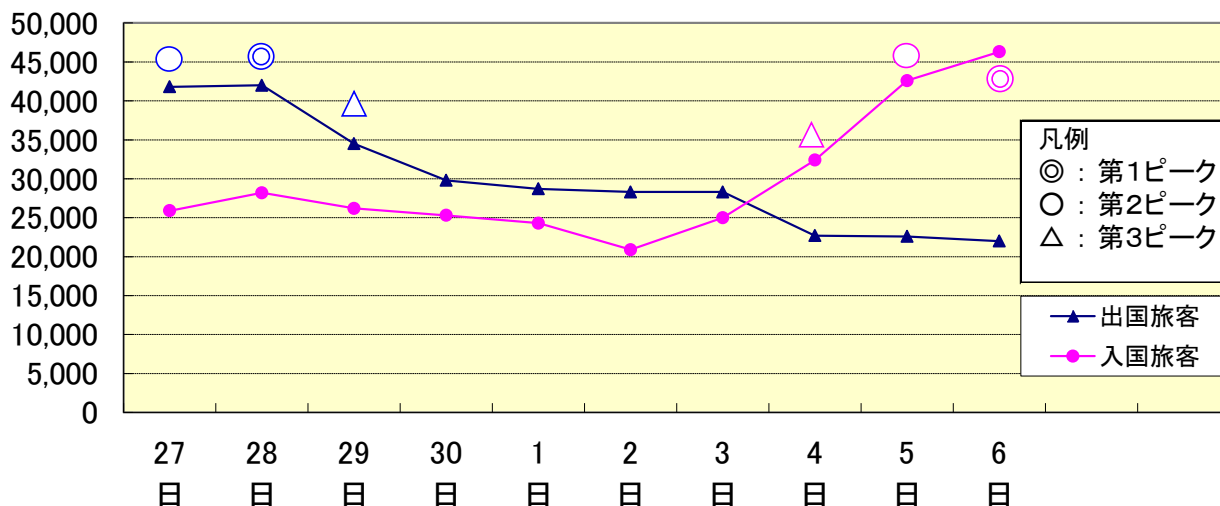
単位(人)

区 分	出 国				入 国				合 計	
	2011年実績数	2012年推計数			2011年実績数	2012年推計数			2011年実績数	2012年推計数
		計	計	1ビル		2ビル	計	計		
2012/4/27 金	30,165	○ 41,800	25,100	16,700	17,311	25,900	16,300	9,600	47,476	△ 67,700
4/28 土	○ 39,341	◎ 42,000	25,400	16,600	18,567	28,200	16,300	11,900	○ 57,908	◎ 70,200
4/29 日	◎ 42,974	△ 34,500	20,500	14,000	20,021	26,200	15,000	11,200	◎ 62,995	60,700
4/30 月	△ 34,661	29,800	17,900	11,900	21,497	25,300	14,400	10,900	△ 56,158	55,100
5/1 火	25,874	28,700	17,400	11,300	21,482	24,300	15,600	8,700	47,356	53,000
5/2 水	22,151	28,300	16,900	11,400	16,260	20,900	12,800	8,100	38,411	49,200
5/3 木	26,498	28,300	16,800	11,500	23,530	25,000	15,500	9,500	50,028	53,300
5/4 金	20,253	22,700	14,100	8,600	△ 32,156	△ 32,400	19,600	12,800	52,409	55,100
5/5 土	15,136	22,600	14,700	7,900	◎ 39,299	○ 42,600	26,000	16,600	54,435	65,200
5/6 日	14,540	22,000	14,300	7,700	○ 32,508	◎ 46,300	27,300	19,000	47,048	○ 68,300
合 計	271,593	300,700	183,100	117,600	242,631	297,100	178,800	118,300	514,224	597,800

※2011年の実績は、2011年4月27日(水)から2011年5月6日(金)までの旅客数を採用

凡例: ◎第1ピーク ○第2ピーク △第3ピーク

単位(人)



## 2011年世界の空港運用実績 ACI発表

国際空港評議会(ACI)は、2011年世界の空港の運用実績(速報値)を発表しました。

航空旅客数は約49億3,121万人(前年比4.9%増)、貨物量は約8,667万トン(同0.1%減)、航空機発着回数は約6,473万回(同2.0%増)。旅客数が2年連続で増加しました。

日本の空港では、発着回数で羽田が25位(昨年29位)、旅客数で羽田が5位(同5位)、貨物量で成田が10位(同9位)、羽田が23位(同25位)、関空が28位(同26位)となりました。データはいずれも国際線と国内線の合計です。

2011年世界の空港ランキング

順位	航空旅客数(人)		前年比(%)	航空貨物量(トン)		前年比(%)	発着回数(回)		前年比(%)
1	アトランタ	92,365,860	3.4	香港	3,968,397	-4.7	アトランタ	923,991	-2.7
2	北京	77,403,668	4.7	メンフィス	3,916,535	-0.0	シカゴ・オヘア	875,798	-2.7
3	ロンドン・ヒースロー	69,433,565	5.4	上海・浦東	3,103,030	-4.3	ダラス・フォートワース	646,803	-0.8
4	シカゴ・オヘア	66,561,023	-0.5	アンカレッジ	2,625,201	0.5	デンバー	628,784	-0.2
5	羽田	62,263,025	-2.9	仁川	2,539,222	-5.4	ロサンゼルス	603,912	4.9
6	ロサンゼルス	61,848,449	4.8	ドバイ	2,269,768	0.0	シャーロット	539,842	2.0
7	パリ・シャルル・ド・ゴール	60,970,551	4.8	フランクフルト	2,215,181	-2.6	北京	533,253	3.0
8	ダラス・フォートワース	57,806,152	1.6	ルイビル	2,187,766	1.0	ラスベガス	531,538	5.1
9	フランクフルト	56,436,255	6.5	パリ・シャルル・ド・ゴール	2,095,773	-4.0	ヒューストン	528,725	-0.5
10	香港	53,314,213	5.9	成田	1,945,110	-10.3	パリ・シャルル・ド・ゴール	514,059	2.8
11	デンバー	52,699,298	0.9	シンガポール	1,898,850	3.1	フランクフルト	487,162	4.9
12	ジャカルタ	52,446,618	19.2	マイアミ	1,840,231	0.2	ロンドン・ヒースロー	480,931	5.7
13	ドバイ	50,977,960	8.0	ロサンゼルス	1,688,351	-7.2	フェニックス・PHX	461,989	2.8
14	アムステルダム	49,754,910	10.0	北京	1,668,751	7.7	フィラデルフィア	448,129	-2.7
15	マドリード	49,644,302	-0.4	台北	1,627,461	-7.9	デトロイト	443,028	-2.1
16	バンコク	47,910,744	12.0	ロンドン・ヒースロー	1,569,450	1.2	アムステルダム	437,074	8.6
17	ニューヨーク・JFK	47,854,283	2.9	アムステルダム	1,549,686	0.8	ミネアポリス	434,401	0.1
18	シンガポール	46,543,845	10.7	シカゴ・オヘア	1,506,117	1.0	マドリード	429,381	-1.0
19	広州	45,400,156	10.8	ニューヨーク・JFK	1,351,259	0.1	トロント	428,312	2.4
20	ラスベガス	41,479,572	4.3	バンコク	1,321,842	0.9	ミュンヘン	409,956	5.1
21	上海・浦東	41,450,211	2.6	広州	1,193,036	4.2	ニューヨーク・JFK	407,783	2.9
22	サンフランシスコ	40,907,389	4.2	インディアナポリス	907,594	-4.2	ニューアーク	405,763	0.2
23	フェニックス・PHX	40,565,677	5.2	羽田	873,016	6.7	サンフランシスコ	403,564	4.2
24	ヒューストン	40,170,844	-0.8	深圳	826,022	2.1	マイアミ	394,572	4.9
25	シャーロット	39,043,708	2.4	ドーハ	808,099	14.2	羽田	378,914	10.5
26	マイアミ	38,314,389	7.3	ニューアーク	807,202	-6.0	ボストン	368,709	4.6
27	ミュンヘン	37,763,701	8.8	ライプチヒ	743,981	16.5	ニューヨーク・LGA	362,007	0.2
28	クアラルンプール	37,670,586	10.5	関西	742,976	-2.1	ソルトレイク	357,314	-1.5
29	ローマ	37,651,222	3.9	ケルン・ボン	726,259	12.8	広州	351,006	6.6
30	イスタンブール	37,398,221	16.3	クアラルンプール	702,116	0.7	メキシコ	350,032	3.0

2011年世界の空港運用状況

	航空旅客数(人)	前年比(%)	航空貨物量(トン)	前年比(%)	航空機発着回数(回)	前年比(%)
アフリカ	133,558,845	-5.9	1,453,797	0.3	2,223,682	-1.0
アジア・太平洋	1,254,317,321	5.7	30,207,926	-1.5	10,636,150	5.2
欧州	1,508,974,011	7.1	17,376,134	1.2	17,965,635	3.4
南米・カリブ	388,084,263	8.6	4,706,559	6.1	5,829,835	5.5
中東	178,862,214	8.4	5,603,482	1.6	1,558,943	2.9
北米	1,467,416,669	1.8	27,322,347	-0.6	26,520,302	-0.7
合計	4,931,213,322	4.9	86,670,245	-0.1	64,734,547	2.0

## 空の駅「風和里しばやま」オープン

4月26日、成田空港に隣接する芝山町に「空の駅 風和里しばやま」がオープンしました。

新鮮な農産物や生花、工芸品など地元産品が揃う農産物直売所、新鮮野菜を使ったレストラン、焼きたてパンを提供するベーカリーが入居します。

場所は空港の南側、国道296号沿いのエコアグリパークの中。航空科学博物館にも程近く、家族連れに最適。GW期間中はオープニングイベントとして「チーバくん」によるプレゼントが行われるなど多くの観光客で賑わいそうです。



## TIAT 国際線PTB増床計画が明らかに 延べ床面積は1.5倍

東京国際空港ターミナル株式会社 (TIAT) は4月9日、羽田空港国際線ターミナルビルの増築の入札公告を発表。その概要が明らかになりました。

旅客ターミナルビルは約83,000㎡増床し、延床面積は154,000㎡から237,000㎡に拡張します(参考:成田の第2PTB面積338,700㎡)。

増築部ではチェックインロビー・出入国検査場・保安検査場・手荷物受取場・内際乗り継

ぎ施設などを拡充。既報のようにロイヤルパークホテルが2014年秋から本館増築部分での開業を予定しています。

サテライトがターミナルビル北側に東西に伸びる形で増築、固定スポットが8追加され10から18になります。立体駐車場は6層7階建から8層9階建になり、車の収容台数は従来の約2,300台から約3,000台に増えます。工期は2014年8月末まで。これらにより、年間利用可能人数は、700万人から1,250万人へ拡大します。

2014年夏ダイヤから羽田の国際線発着容量は昼間3万回から6万回になり、深夜早朝時間帯と合わせ、9万回の発着枠が確保される予定です。

## 成田空港近くにアウトレットモール誕生

13年春、成田空港から車で約15分の所にアウトレットモールがオープンします。静岡県の御殿場や栃木県の佐野など、国内8ヶ所でアウトレットモールを展開する三菱地所グループのチェルシージャパン(株)が運営。場所は東関東自動車道に千葉県などが整備を進め、13年3月に供用を予定している酒々井インターチェンジ(仮称)から約1.5kmの立地。店舗名は「酒々井プレミアム・アウトレット」(所在地:印旛郡酒々井町)、敷地面積197,200㎡の中に110店舗が出店し、駐車場は約3,500台分確保されます。

## 一坪共有地 憩いの庭園に

昨年9月、NAAと地権者間で和解が成立した土地、成田市東峰のB滑走路南側の約155㎡が庭園に整備されました。地名から「東峰苑」と名付けられ、園内には、四季折々の花木約40種類100本以上が植えられています。



## 成田空港旗杯少年野球大会開催

振興協会では、4月7日、8日、15日、22日の4日間にわたり、「成田空港周辺スポーツ大会成田空港旗杯少年野球の部（第11回）」を開催しました。  
空港周辺11市町から59チーム936名の球児が参加した本大会は、春空の下、熱戦が繰り広げられ、成田ブラックエンジェルスが優勝を果たしました。なお、大会結果は左記のとおりです。

- 優勝 成田ブラックエンジェルス（成田市）  
準優勝 新利根エンゼルス（稲敷市）  
第3位 江戸崎ベアーズ（稲敷市）  
水郷アニマルズ（香取市）

## 日本文化の紹介・体験

振興協会では、第1PTBで『風呂敷・折紙の制作体験』『着物の着付け体験』を開催し、4月16日から26日（土日除く）の9日間に300名あまりが体験しました。

体験された旅客から『風呂敷・折紙の制作体験』では「おりがみはとても楽しく、元気をもらいました。」「搭乗を待っている間に、こんな素敵な活動を旅行者のためにするなんて大変素晴らしい。」「着物の着付け体験」では、「日本の文化を知る上でこの企画はとても役に立ちました。」「違う文化を体験できて良かったです。」、その他充実した待ち時間を過ごすことができたとの感想を多く頂いております。

この機会を通じて、より多くの外国人旅客が日本の素晴らしい文化に少しでも興味を持っていただけるよう引き続き実施してまいります。

## 4月のお知らせ & イベント情報

### 語学教室受講生募集中!

振興協会では、空港スタッフを対象とした語学教室を開講しており、現在、英会話教室、韓国語教室の受講生を若干名募集しています。  
授業を体験していただくこともできますので、ぜひお問い合わせください。

- ◆英会話教室◆ 1期15日（第1期/4〜7月）  
受講料…1期2万円（税込）※テキスト代別  
（初級クラス） 火曜日 18時00分〜18時55分  
水曜日 18時00分〜18時55分  
（中級クラス） 水曜日 19時00分〜19時55分  
◆韓国語教室◆ 1期12日（第1期/4〜6月）  
受講料…1期2万1千円（税込）※テキスト代別  
（初級クラス） 木曜日 18時00分〜18時55分
- なお、各クラス定員（15名）になり次第、締切とさせていただきますので予めご了承ください。  
【お問い合わせ】  
（財）成田国際空港振興協会 公益推進部  
0476・34・6333

### 新店舗オープン

4月26日、Fa・So・Laドラッグストア第2サテライト店がオープンしました。北ウイング制限エリア初の医薬品を取扱い、旅行用品、雑誌、酒、たばこなど旅先で必要な物を幅広く取り揃えたお店です。

- 営業時間 8時00分〜20時30分  
場所 第1PTB第2サテライト  
3階制限エリア

### 人事異動

日本貨物航空株式会社  
成田空港支店長 柳井真氏  
日付 2012年4月1日  
※人事異動情報の掲載ご希望があればお知らせください。

### 航空科学博物館のイベント

- 「マジックショー!」  
日時 5月3日（木・祝）  
1回目12時00分、2回目15時00分  
場所 航空科学博物館1階西棟展示室  
入館料のみ  
プロの大道芸人が多彩なマジックを披露。子供から大人まで楽しめます。
- 「和太鼓 風 演奏会」  
日時 5月4日（金・祝）  
1回目12時00分、2回目15時00分  
場所 航空科学博物館1階西棟展示室  
入館料のみ  
飛行機のエンジン音にも負けない迫力ある演奏を楽しめます。
- 「ヒーロと遊ぼう!」  
日時 5月5日（土・祝）  
1回目12時00分、2回目15時00分  
場所 航空科学博物館1階西棟展示室  
入館料のみ  
博物館にヒーロが登場。来館者とふれあいながら、館内を移動し、楽しいパフォーマンズが繰り広げられます。

【お問い合わせ】

航空科学博物館 0479・78・0557

# TOPICS

## AFL 日本就航 45 周年記念展示

エアフロート・ロシア航空（AFL）は、日本就航 45 周年を記念し、4 月 25 日まで、第 1PTB 北ウイング出発ロビーに記念ブースを展示しました。AFL 機をイメージしたブースには、就航 45 年間の歩みやロシア経由のネットワークの紹介などがされていました。これまでにモスクワー東京間は 350 万人以上の乗客が利用し、近年は 85% 以上がモスクワ経由でロシアや欧州、バルト沿岸諸国などに乗り継いでいます。



(45 周年記念ブース)

## 振興協会ホームページがリニューアル

振興協会のホームページがリニューアルしました。ナリタエアポートニュースの最新号やバックナンバー、各種案内や事業報告などがご覧いただけます。

今後も皆様のお役に立てるよう、内容を充実してまいりますのでぜひご利用ください。

ホームページアドレス

<http://www.npf-airport.jp/>

@成田空港

検索



(リニューアルしたトップページ)

## 尾翼

米国のスペースシャトル「ディスカバリー」がフライトを行いました。と言っても宇宙へではなく、展示のための輸送です。4月17日フロリダ州のケネディ宇宙センターからワシントン州のダレス空港までB-747型専用輸送機の背中に固定され、おさまりの姿で飛びました。途中、ワシントンD.C上空を、約450メートルの低空で周回飛行したそうです。20日からはダレス空港に隣接するスミソニアン航空宇宙博物館新館でコンコルドと共に一般公開されています。

私は、本物のスペースシャトルを見たくてフロリダへ2回行きました。が、その姿を見ることはできませんでした。また、東京サミットの時、コンコルドを見たくて羽田空港へ行こうとしたら、浜松町のモノレール駅で入場規制を行っており、見学者は空港へ近づくことすら出来ませんでした。

スペースシャトルとコンコルド、今度はワシントンにて確実に見られそうです。

(K・H)



財団法人 成田国際空港振興協会  
NARITA INTERNATIONAL AIRPORT PROMOTION FOUNDATION